



2022年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年7月15日

上場会社名 株式会社串カツ田中ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3547 URL http://kushi-tanaka.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 坂本壽男
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 神山賢司 (TEL) 03-5449-6410
 四半期報告書提出予定日 2022年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年11月期第2四半期の連結業績(2021年12月1日~2022年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年11月期第2四半期	4,879	109.6	△276	—	904	—	570	—
2021年11月期第2四半期	2,328	△45.4	△1,233	—	△463	—	△324	—

(注) 包括利益 2022年11月期第2四半期 570百万円(—%) 2021年11月期第2四半期 △324百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2022年11月期第2四半期	62	51	62	32
2021年11月期第2四半期	△35	88	—	—

(注) 2021年11月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年11月期第2四半期	7,757	—	1,766	—	22.8	—
2021年11月期	6,723	—	1,177	—	17.5	—

(参考) 自己資本 2022年11月期第2四半期 1,766百万円 2021年11月期 1,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2021年11月期	—	0.00	—	10.00	10.00	—
2022年11月期	—	—	—	—	—	—
2022年11月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2022年11月期の配当予想額については、未定であります。

3. 2022年11月期の連結業績予想(2021年12月1日~2022年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	11,800	136.7	△210	—	1,300	—	750	—	82	04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 一 、 除外 一社(社名) 一

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.5「1. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年11月期2Q	9,399,480株	2021年11月期	9,399,480株
② 期末自己株式数	2022年11月期2Q	236,181株	2021年11月期	294,181株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年11月期2Q	9,120,596株	2021年11月期2Q	9,047,778株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手について)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	3
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(会計方針の変更)	5

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,695,229	2,919,972
売掛金	494,865	605,760
有価証券	401,748	—
商品及び製品	29,622	26,679
原材料及び貯蔵品	64,543	59,526
未収入金	339,820	162,896
その他	185,658	289,653
貸倒引当金	—	△749
流動資産合計	3,211,487	4,063,739
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,048,575	2,148,091
その他(純額)	385,311	361,398
有形固定資産合計	2,433,886	2,509,489
無形固定資産		
ソフトウェア	11,784	10,130
無形固定資産合計	11,784	10,130
投資その他の資産		
差入保証金	692,165	721,086
その他	374,221	453,436
投資その他の資産合計	1,066,387	1,174,522
固定資産合計	3,512,058	3,694,142
資産合計	6,723,546	7,757,882
負債の部		
流動負債		
買掛金	589,723	599,222
短期借入金	693,336	613,338
1年内返済予定の長期借入金	1,319,328	1,463,792
未払金	340,039	200,694
未払費用	391,256	387,793
未払法人税等	16,661	247,145
その他	50,173	184,629
流動負債合計	3,400,519	3,696,615
固定負債		
長期借入金	1,640,574	1,780,182
資産除去債務	248,234	254,639
その他	257,000	260,000
固定負債合計	2,145,808	2,294,821
負債合計	5,546,327	5,991,437
純資産の部		
株主資本		
資本金	305,961	305,961
資本剰余金	828,388	844,338
利益剰余金	520,618	999,703
自己株式	△477,749	△383,557
株主資本合計	1,177,218	1,766,445
純資産合計	1,177,218	1,766,445
負債純資産合計	6,723,546	7,757,882

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年12月1日 至2021年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年12月1日 至2022年5月31日)
売上高	2,328,132	4,879,908
売上原価	935,481	1,739,747
売上総利益	1,392,650	3,140,160
販売費及び一般管理費	2,626,581	3,416,418
営業損失(△)	△1,233,930	△276,257
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,202	1,255
協賛金収入	28,604	33,123
助成金収入	743,036	1,063,817
その他	11,248	98,062
営業外収益合計	784,090	1,196,258
営業外費用		
支払利息	7,562	9,633
持分法による投資損失	—	2,353
その他	5,659	3,068
営業外費用合計	13,221	15,054
経常利益又は経常損失(△)	△463,061	904,946
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△463,061	904,946
法人税、住民税及び事業税	6,836	241,427
法人税等調整額	△145,301	93,380
法人税等合計	△138,464	334,808
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△324,596	570,138
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△324,596	570,138

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△324,596	570,138
四半期包括利益	△324,596	570,138
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△324,596	570,138
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第2四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。